

# マンダリン祭開催

こんなことやっています！こんなところでがんばっています！

## 地域おこし協力隊通信



12月7日、日本マンダリンセンターでマンダリン祭が開催されました。祭りは、町制施行20周年記念事業の一環として長島フェスタと同時に開催となり、地域おこし協力隊の渋谷田和さんを中心企画し、運営が行われました。

センター内は、「温州みかんツアーやみかん好きの大学生や専門家らによる「みかん授業（アーカイブは、次の二次元コードから閲覧できます）」、「みかんアート」、「みかんクッキング」などの催し物で賑わい、かんきつ類の爽やかな香りに包まれました。

2階で行われた、「温州みかんツアー」では、全国各地から集めた18種類の温州ミカンが产地ごとの特徴と生産者のこだわりが分かるよう展示され、参加者は食べ比べを楽しみました。佐野そうすけさん（鹿児島市・8歳）は「どのミカンも美味しかった。甘味や酸味などいろいろな味を楽しめた」と話しました。

「みかんクッキング」は5階で行われ、参加者は、生地に手搾りミカン果汁を加えたミニカンパンケーキを調理し、その味を堪能。姉妹で挑戦した大平侑里さん（城川内小1年）は「ミカンの味がしていつものパンケーキよりも美味しい」と笑顔で話しました。

祭りをとおして渋谷さんは「町の振興とミカンのために移住をして来たこの地で、目標の一つであった、ミカン尽くしの文化祭を開催することができてうれしい。これまでの

活動でお世話になつたたくさんのかたのサポートのおかげで、子どもから大人まで、みかんを囲んで笑顔になれる一日になつたと思う。これからも、マンダリンセンターを中心に、長島町、そして全国のミカンファンを増やしていくたい」と話しました。



活動でお世話になつたたくさんのかたのサポートのおかげで、子どもから大人まで、みかんを囲んで笑顔になれる一日になつたと思う。これからも、マンダリンセンターを中心にお世話をさせていただきます。